

保護者だからできること

～すべての保護者のみなさんをお願いしています～

◎通学路関連

通学路アンケート

年に一度、通学路の危険箇所をヒアリングしています。保護者ならではの目線で、危ないポイントを教えてください。こちらのアンケートをもとに、市や警察と協議し、対策を検討します。

通学路見守りサポーター

六小には通学路で子どもたちを見守ってくださる「見守り会」がありますが、人手が足りない場所や日時もあることから、保護者のみなさまにも、各ご家庭でできる範囲で通学路の見守りをお願いしています。学年ごとに分担表を作成し、「すぐー」でご案内します。

自転車用防犯プレート・防犯パトロール腕章

自転車用防犯プレートや、防犯パトロール腕章を配布しております。地域で子どもを見守ることで犯罪抑止につながり、子どもたちにも安心感を与えることができます。

◎給食関連

給食アンケート

給食センター（カムカムキッチン）からの依頼で、給食について、お子さまとご家庭の意見をヒアリングしています。月ごとに学年で割り振って「すぐー」でご案内しますので、ご家庭で給食についてお話しいただき、ご回答をお願いします。

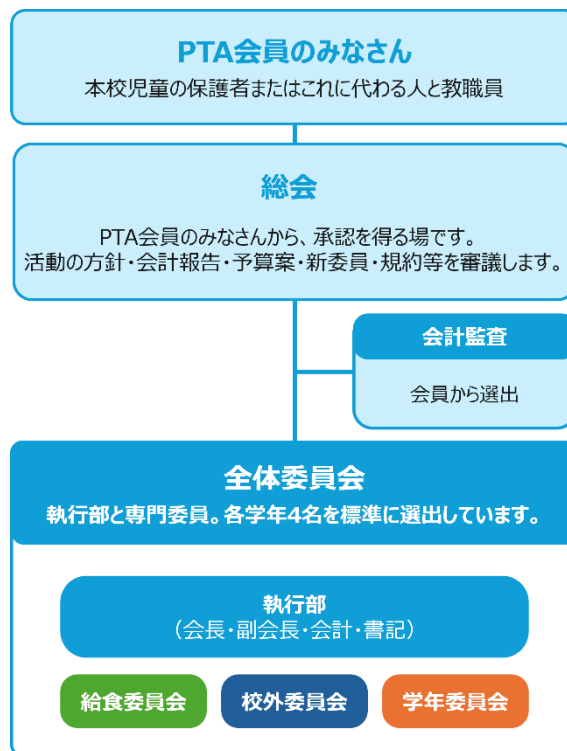
PTA会費
毎年度 1 世帯 1,000 円

会員のみなさまからの会費をもとに活動しています。会費の用途は、予算案と会計報告でご報告いたします。毎年度 5 月頃に集金しますので、ご協力をお願いいたします。

PTA 委員について

PTA 会員のみなさんから各学年 4 名を標準に選出し、全体委員会（執行部と専門委員）を担っていただいています。定期総会は年度の初めに行います。

—PTA 組織図—



その他の資料については、国立六小 HP の PTA ページをご覧ください。（右記の QR コードから URL の読み取りが可能です。）
PTA 活動に関して、ご意見・ご要望がありましたら、下記までお願いします。

6shou.pta@gmail.com



実はこれだけ！

国立六小 PTA ガイドブック



2026.1.31 初版

協力できる方が できる時に できることを

国立六小 PTA は、保護者が、学校や地域の方々と協力し合うことで、大人自身も学びながら子どもたちの健やかな成長を助ける保護者ボランティアの会です。

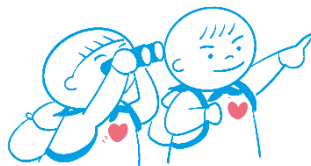
2025（令和 7）年度から、国立六小はコミュニティ・スクールとなり、保護者を含む地域には『自分たちの地域の学校を、自分たちでつくる』意識が求められています。

そうはいつでも、ご家庭にはそれぞれ事情があり、協力できる時とそうでない時があります。

六小 PTA では、『協力できる方が、できる時に、できることを』をモットーに、子どもたちの今と未来に必要なことを一緒に考えていく、そんな会を目指しています。

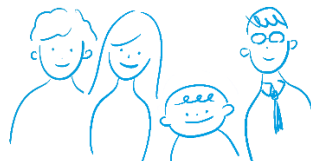
六小 PTA は 6 つのことを大切にしています

1 冒険は安全安心から



国立六小は、2025(令和 7)年度からコミュニティ・スクールになりました。学校活動に心を寄せ、サポートをしてくださる方が多ければ多いほど、学校は様々なチャレンジができます。子どもたちの毎日の冒険のために、六小サポーターと活動のすまわねをしながらも、協力して学校をサポートしていきます。

2 子どもも 保護者も 先生も



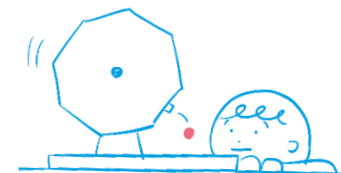
六小 PTA は、他の団体や PTA 連合会に所属しない、保護者による子どもたちや学校の応援団（ボランティア）です。子どもの安全安心はもちろんのこと、活動を支援くださる保護者のみなさまや学校のみなさまの最善を考えていきます。

3 できるだけダイエット



少子化が進み、これまでの委員数では 2032(令和 14)年にはすべてのご家庭が 6 年間で 1 回以上委員にならなければ成り立たないとわかりました。えっ！ボランティアなのに…?! ということで、一大決心で委員数を半分にダイエット。今後も各活動の省力化を図っていきます。

4 くじ引きをしないために



その年ごとにご家庭の事情は変わるもの。ですので、六小 PTA では、委員の選出について、運ませのくじ引き方式ではなく、できる時にできる方がご希望をいただけるアンケート方式をとっています。まずはご家庭の事情を最優先に。一方で、今年は参加できそうという方がいらっしゃれば、ぜひご希望ください。

5 矢川であそび 矢川で学ぶ



校章に矢川が入っているってご存じでしたか？校内に川が流れている学校は都内で 2 校だけ。しかも天然の湧水なんです。六小生は、1 年生から 6 年生まで、矢川でたくさんのことを学びます。PTA もこの豊かな環境を大切にしたいと考えています。

6 たくさんの人の中で育つ幸せ



朝の見守り、本の読み聞かせ、休み時間や授業のサポート、放課後キッズ…。地域の方が子ども達の成長を喜び、毎日を支えてくださっています。このあたたかで豊かなつながりが、子どもたちの安心感や幸福感を高めます。サポーターをお見かけした際は「ありがとう」の一言をお願いします